

「ハッピーライド in 静岡プロジェクト」の実施について

1 プロジェクトの概要

バス利用を促進するため、県内全域のバス事業者、静岡県及び県内全市町等で実行委員会を編成し、県内の全小学生を対象に、2日間のバス無料デー「ハッピーライド in 静岡プロジェクト」を実施する。

- ・資料 2-1 Happy Ride in Shizuoka Project～小学生バス無料デーの実施～
- ・資料 2-2 リーフレット

2 静岡市内の実施路線

次の 5 社がプロジェクトに参加している。

運送事業者	実施路線
しずてつジャストライン(株)	市内全一般路線 ※土日運休、高速、予約制、座席定員制、空港アクセス、コロナ運休中などの一部路線・系統を除く
山梨交通(株)	大北～中野台～蒲原中学校線
日本平自動車(株)	大谷線、東豊田線、動物園に行こう!!／行って来ました!!線
(株)KMS バス	長田地区コミュニティバス
静岡市自主運行バス	両河内線、駿府浪漫バス、由比・蒲原病院線、井川線

3 運賃を変更する場合の手続き

バスの運賃等を割引するにあたっては、道路運送法の規定により、以下の会議体に付議し協議を整えた上で、国土交通省へ届け出を行う必要がある。

運賃の分類	該当する実施路線	運賃割引について 協議する会議体
一般乗合旅客自動車運送事業 実施運賃 ※各バス事業者が設定する運賃	しずてつジャストライン(株)、山梨交通(株)、日本平自動車(株)、(株)KMS バスの実施路線	なし
一般乗合旅客自動車運送事業 協議運賃 ※会議体での協議により設定する運賃	静岡市自主運行バスのうち、両河内線穴原系統、駿府浪漫バス、由比・蒲原病院線	地域公共交通会議 運賃協議分科会 ※道路運送法第 9 条第 4 項
自家有償旅客運送事業 運送の対価	静岡市自主運行バスのうち、両河内線但沼・大平・板井沢系統、井川線	地域公共交通会議(本会) ※道路運送法施行規則 第 51 条の 15 第 3 項

4 自家用有償旅客運送の対価割引に係る協議内容

静岡市自主運行バスのうち、自家用有償旅客運送事業による路線について、プロジェクト当日に次のとおり運送の対価(運賃)を割引してよいか、本会に諮る。

割引内容	小学生の運送対価(運賃)の全額を割引き、0 円(無料)とする
割引対象者	静岡県内の全小学生 524 校 約 178,000 名(R5 県学校名簿に基づく) (国公立・私立小学校、特別支援学校含む)
割引適用日	令和6年 12 月7日(土)から令和6年 12 月8日(日)まで
割引適用方法	リーフレットを乗務員に提示 ※リーフレットは 11 月中旬頃、実行委員会から小学校を通して各家庭に配布

なお、割引対象路線は、次の 2 路線 6 系統とする。

No	路線系統名	運行区間(割引区間)		
		始点	経由地	終点
1	両河内線 但沼系統	但沼車庫	高瀬	和田島車庫
2	両河内線 大平系統	和田島車庫	土	大平
3	両河内線 板井沢系統	和田島車庫	高瀬上	板井沢
4	井川線	小河内	井川本村	横沢
5	井川線	白樺荘	井川本村	横沢
6	井川線	白樺荘	井川本村	井川駅前

※両河内線は日曜日運休のため土曜日のみの実施とする。



バスに乗って、出かけよう。



Happy Ride in Shizuoka Project



～小学生バス無料デーの実施～

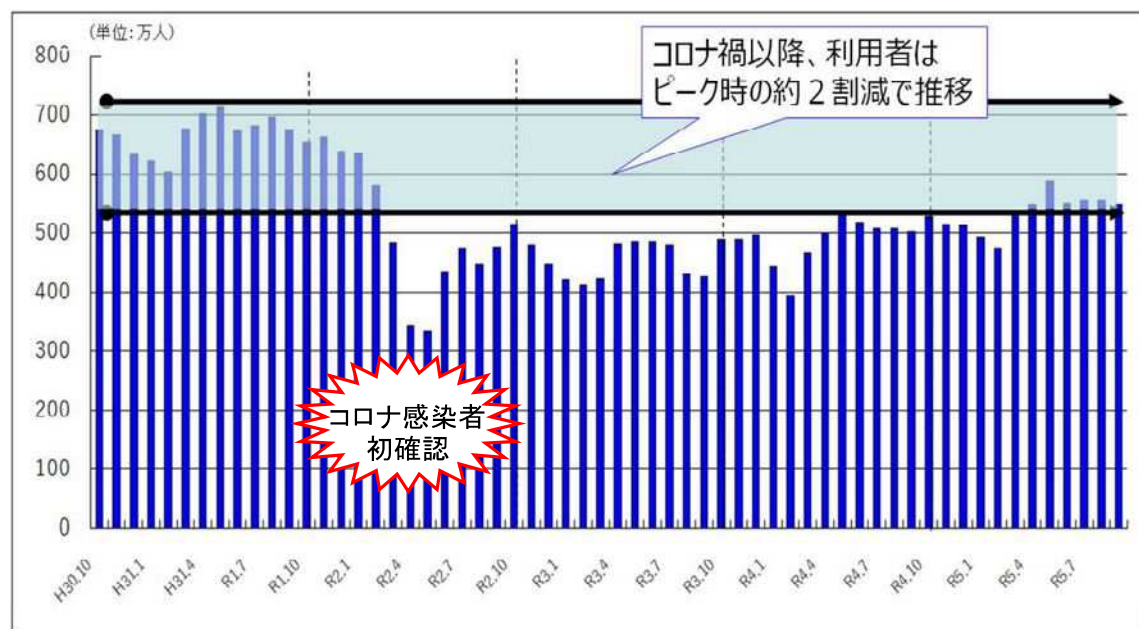
ハッピーライドin静岡プロジェクト実行委員会
(事務局：静岡県バス協会、県地域交通課)



背景

✓コロナ禍が拍車をかけた乗合バスの乗車人員の減少

✓運転手のなり手の不足、高齢化による更なる運転手不足への危機感



(一社) 地域公共交通総合研究所がR5.11に全国のバス事業者を対象に実施したアンケート回答者のうち、

全仕業に対して、**99%が運転手不足**と回答

運転手不足への対策として**回答事業者の半数が「減便」、約3割が「路線廃止」を計画**



2024.1.5 静岡新聞

目的

- 小学生を中心とした地域住民のバス利用の促進
- 地域の足を支える運転従事者に「感謝とリスペクト」する
気持ちを育み、将来にわたり社会全体で地域公共交通を支える意識を醸成
- 皆でバスに乗り合うことによる環境負荷の低減



実施概要(案)

概要

小学生のバス利用を促進し、バス利用者の増加につなげるため、

県内全ての小学生を対象にバス無料デーを実施する。

(全県規模の実施としては前例のない取組)

項目	内容
対象者	県内の全小学校 524校 約178,000名 (国公立・私立小学校、特別支援学校含む)
実施予定日	令和6年12月7日(土)～8日(日) 2日間
対象路線	県内乗合バス事業者路線(貸切、観光バスを除く) 市町自主バス路線(実施可能な市町)
主催	ハッピーライドin静岡プロジェクト実行委員会(令和6年4月24日設置) 構成員: 国、県、市町、(一社) 静岡県バス協会、乗合バス事業者 事務局: 静岡県バス協会、県地域交通課
オブザーバー	静岡鉄道株式会社、静岡県地球温暖化防止活動推進センター

【参考】費用と経済効果

※2023年11月にしずてつジャストラインが静岡市で実施したフリー乗車券の発行・配布した実績をもとに記載

項目	内容	詳細
費用	1,069,020円	(内訳) ・乗車券印刷代 537,600円 ・チラシ印刷代 (郵送料含む) 466,000円 ・乗車券郵送代 65,420円
効果	1,236,552円	フリー乗車券利用者の同伴者（大人）利用者数 ×定期外平均単価201円×往復として算出

静岡市内	
学校数	95校
児童数	31,751名



実施概要(スケジュール)

月日	内容
4月24日	ハッピーライドin静岡プロジェクト実行委員会の設立
5月中旬～	各学校に小学生バス無料デーの実施通知、校長会等での説明（県）
5月下旬～	市町地域交通会議等での説明（県）、運賃協議会での承認（市町）
6月～	実施路線の特定、特設サイトの開設、沿線の公的施設等への協力依頼
10～11月	各学校経由で小学生に無料デー啓発チラシ（兼フリーチケット）を発送 各種広報、啓発イベント等の実施、プレスリリース（11月中旬頃を予定）
12月7～8日	小学生バス無料デーの実施
～1月下旬	利用者アンケート等のとりまとめ（効果検証）





バスにのって、でかけよう。

資料 2 - 2

小学生バス 無料デー

小学生は
無料「0円」で
何回でものれ
るよ！



Happy Ride in Shizuoka Project



実施予定日 令和6年12月7日(土)～8日(日)

- ・期間中、静岡県内の小学生は無料で何度でも乗車できます。
- ・無料乗車エリアは、静岡県全域です。
- ・対象路線は特設サイトに掲載していきます（特設サイトは6月以降OPEN予定）
- ・各家庭にお知らせするリーフレットは、11月中旬頃に各学校にお送りします。



実施の目的

- ・小学生のバス利用を促進し、バス利用者数の向上を目指します。
- ・地域の足を支えるバスドライバーに「感謝とリスペクト」する気持ちを育むことで、地域公共交通を支える意識を醸成します。
- ・皆でバスに乗り合うことにより、CO2の削減を目指します。



山間地などまちから離れた場所に
住む人々の移動手段を守ります。



お年寄りや体が不自由な人の移動
手段を守ります。



バスは環境にもやさしい
乗り物です。

(CO2の排出量は自家用車の半分以上)

バスに乗ると、
こんなに
「いいコト」が
あるよ！

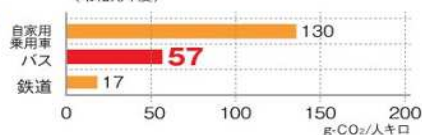


雨の日に道が混むのを和ら
げたり交通事故を減らす効
果があります。



地域の人と乗り合うことで
コミュニケーションが
生まれます。（運転手さんに
感謝の気持ちを伝えることも
大切です。）

〔図E〕 輸送量当たりの二酸化炭素排出量(旅客)
(令和元年度)



国土交通省HP「環境運輸部門における二酸化炭素排出量」



主催 ハッピーライドin静岡プロジェクト実行委員会

(国土交通省中部運輸局静岡運輸支局、静岡県、(一社)静岡県バス協会、乗合バス事業者、市町)

(問い合わせ) 静岡県交通基盤部地域交通課 054-221-3186